

栃木県眼科医会理事会だより(平成23年度第4回)

日 時：平成23年11月16日(水) 午後7時より

場 所：宇都宮市医師会館

出席：原(裕)会長、旭、吉沢(徹)副会長、大久保(彰)、大野、城山、苗加、福島、上田、井岡、高橋
(雄)、斉藤(哲)、堤、石崎、安藤、早津(宏)、蘇、小幡、大沼理事、宮下監事、柏瀬、斉藤(武)
顧問

計22名

欠席：牧野、松島(博)理事、鈴木(隆)監事、早津(尚)、稲葉(光)、田口、川島、佐藤、妹尾顧問

計9名

《会長挨拶》

みなさま寒い中、またご多忙の中お集まりいただきありがとうございます。今回も色々な議題が上がっておりますので、ご審議を宜しくお願い致します。

《総 務》

報告：1. 会員の異動

勤務先住所変更	B 窪野 裕久 (足利赤十字病院)
自宅住所変更	B 澤野 宗顕 (獨協医科大学)
	B 窪野 裕久 (足利赤十字病院)
	B 竹沢美貴子 (伊野田眼科)
	B 山下由佳子 (獨協医大)

2. 会員の退会

A 斉藤春和 (小山市 小山眼科)

3. 当会会長 原 裕先生の御子息ご逝去 (10月25日(火)24歳)

会員にFAX連絡

原会長：今回の葬儀に於いては、当会から、また個人的にも多くの会員の皆様から

もお悔やみを頂きありがとうございます。未だ悲しみも大きく実感が伴わない部分もありますが、当会の職務はしっかり行って参りますので宜しくお願い致します。

4. 集団指導実施の件（11月29日（火）とちぎ健康の森）

関東厚生局栃木事務所から「通知がみなさまのお手元に届いていると思います。

施設代表者1名のご出席をお願いいたします。」とのこと。会員にFAX連絡。

協議：1. 平成24-25年度の代議員の件

当県からは原会長、予備代議員は吉澤副会長

（日眼医の定款が変わり代議員定数が増えた際は別途決める。）

2. 入会（転入、開業を含む）

B 吉田 敦（自治医大眼科）

東京都より

《経 理》

報告：1. 目の愛護デー記念行事収支報告

収入 221,111円（御祝金・源泉徴収・助成金）（内20万円は栃木県からの助成金）

支出 829,911円

差額 608,800円（眼科医会経費（医事対策費）から補助）

2. 第62回栃木県眼科集談会収支報告

収入(会費90名分) 90,000円

支出 117,611円

差額 27,611円（一般会計から補助）

3. 平成24年度会費免除対象者について

会員期間が通算10年以上で、満80歳以上が対象者なので、当会の該当者は3名。

柏瀬宗弘先生と中静隆先生は申請し、田島幸男先生は申請しないとのこと。

- 協議：1. 第30回日本眼腫瘍学会(会長：小幡博人(自治医大)2012年6月30日(土)、7月1日(日)、
栃木県総合文化センター)への補助金の件
- 地元開催の学会なので当会からも相当額を助成する。(過去の慣例にならい25万
円の予定)
- また会員全員に事前登録を推奨。

《学 術》

- 報告：1. 第62回栃木県眼科医会集談会開催報告(10月21日(金)宇都宮医師会館)
- 特別講演：「前眼部疾患に対する手術療法の進歩」後藤憲仁先生(獨協医大眼科)
- 90名が出席。
2. 栃木ぶどう膜炎カンファレンス(栃木ぶどう膜炎カンファレンス、参天製薬株式会
社、田辺三菱製薬株式会社共催、当会後援、10月28日(金)ホテル東日本宇都宮)
- 川島先生よりお礼の挨拶
- 「50数名の先生方にお集まりいただき盛会でした。ありがとうございました。」
3. 第5回下都賀眼科診療セミナー(獨協医大眼科、ファイザー製薬共催、当会後援、
11月4日(金)、宇都宮東武グランデ)
- 70数名の参加、盛会だった。
4. 第5回栃木県内科眼科関連疾患懇話会(栃木県内科医眼科医関連懇話会、興和創薬
共催、当会後援、11月10日(木)宇都宮東武グランデ)
- 「最近の糖尿病診療の動向」
- 桐生大学医療保健学部栄養学科 教授 清水 弘行 先生
- 「糖尿病網膜症 アップデート」
- 獨協医大眼科 教授 妹尾 正 先生
- 71名出席

- 協議：1. 第46回栃木県眼科医会研究会の件(参天薬品と共催、1月20日(金)宇都宮グランド

ホテル)

2. 第19回栃木眼科セミナーの件 (自治医大、興和創薬共催、当会後援) 2月10日
(金) 東日本ホテル

3. 第21回下野眼科談話会の件
3月16日 (金) 小山グランドホテル

4. 第63回栃木県眼科集談会の件
4月15日 (日) 自治医科大学

《医療安全対策及び福祉》

- 報告：1. 第75回栃眼医ゴルフコンペの件 (10月16日(日)唐沢ゴルフ倶楽部)

参加 10名 他に福島県から1名飛び入り参加。

優勝：高橋佳二先生、 準優勝：松島雄二先生

2. 平成24年度眼科コメディカル講習会について

既に案内状が各施設に発送済み。「申込宜しく願います」とのこと。

- 協議：1. 栃眼医忘年会開催の件 (12月2日(金)ホテルニューイタヤ)

今年は学会があり大学病院からのご参加が少ない。

今後は、会員が参加しやすい方策を検討していく。

《保 険》

- 報告：1. 平成23年度第2回健保研究会開催報告 (10月21日(金)宇都宮市医師会館)

栃眼医集談会終了後に開催。鈴木(隆)(国保)、阿久津(国保)、旭(社保)、宮澤(社保)審査員、井岡理事が出席。

2. 「平成23年度各支部健保担当理事連絡会各支部提出議題の支部実情事前調査」返信

の件

井岡理事が取りまとめて日眼医に報告。

3. 平成23年度日眼医各支部健保担当理事連絡協議会議出席報告（10月30日（日）東京グランドホテル）

4. 日本医師会共催「有床診療所の日」記念講演会(12月4日（日）)の出席者について
原会長が出席予定。

5. 平成23年度第2回栃木県社保国保審査委員連絡協議会の件(11月21日（月）宇都宮医師会館)

鈴木(隆)(国保)、阿久津(国保)、旭(社保)、千葉(社保)、宮澤(社保) 審査員、城山、井岡理事が出席。

協議：1. 次期 国保保険審査委員の件

阿久津審査員の任期終了(12月)後は吉澤徹先生が担当する。

《広 報》

報告：1. 会報誌の広告掲載数について

広告収入を増やすため、広告掲載を5社ほど増やしたい。

協議：1. HP管理の件

事務局で検討する。

2. 定款の見直しと、HPと会報への掲載について

《学校保健》

報告：1. 栃木県医師会第3回学校保健部会理事会開催報告（10月28日（金）護国会館）

学校医マニュアルの作成 CL装用者の増加に対応。

2. 県立の学校医活動中の事故対応

県教育委員会に届出、公務災害と認定された時は補償対象とのこと。

3. 南那須学校保健会より送付の御礼の手紙の件

新井田先生(国際医療福祉大学眼科)のご講演に対して御礼の手紙が届いた。

《公衆衛生》

報告：1. 「目の愛護デー」記念行事開催報告（10月2日（日）宇都宮市健康センター（ララスクエアビル9階））

121名来場 盛会だった。

2. 日眼医より依頼の「各都道府県におけるロービジョンケア施設についての調査願」の件

事務局より各施設に書類を郵送。回答用紙は事務局でまとめて日眼医に郵送した。

協議：1. JRPSとちぎの医療講演会

来年は9月16日に栃木市で開催。講師派遣依頼がきているので、地元の先生のご協力をお願いしたい。

《医療対策》

報告：1. 本年度栃木県CL販売管理者継続研修会(12月4日（日）とちぎ健康の森)の準備状況
植田先生のご講演。

協議：1. 来年度CL販売管理者継続研修会開催の件

講師 日大 稲田先生 12月9日（日）を予定。

《勤務医》

協議：1. 第12回全国勤務医連絡協議会出席の件（11月20日（日）東京プリンスホテル）

上田理事が出席。

2. 第17回栃木県眼科手術談話会の日程等について

平成24年5月18日開催予定。

専門医認定事業とする。会費は3000円程度が妥当。

《日眼医連盟》

報告：1. 「平成23年度第10回連盟委員会摘録」日眼医連盟より送付（10月21日（金））

CL診療及び災害時における眼科医療について。

2. 「連盟協議委員会でご指摘いただいた事項について」日眼医連盟より送付（11月10日（木））

質問事項に対する回答。

《その他》

報告：1. 慶応大学病院から送付の「紹介患者（初診）「診察予約制」開始のご案内」の件

2. 愛知県眼科医会から送付の「多言語眼科診療マニュアル」の件

案内を各施設に配布。

購入希望の場合は直接愛知県眼科医会へ。

3. 日本網膜硝子体学会より送付の「日本網膜硝子体学会50年記念誌」の件

次回理事会は平成24年1月18日（水）に開催する。

以上

（福島一哉 記）